

松下奈緒
杉野遥亮
山村隆太 (flumpool)
西山潤
泉川実穂
たける (東京ホテイソン)
池上季実子



最後は好きなの町で
過ごしたかった。

風の奏の君へ

かぜのかなでのきみへ



監督脚本: 大谷健太郎
原案: あさのあつこ「透き通った風が吹いて」(文春文庫)
劇中曲: 松下奈緒「小さな奇跡 ~Un petit miracle~」「風の奏の君へ」(ソニー・ミュージックレーベルス)
主題歌: flumpool「いきづく feat. Nao Matsushita」(A-Sketch)

エグゼクティブプロデューサー: 大和田廣樹 King-Guu 亀山純矢
プロデューサー: 松井和彦 ラインプロデューサー: 梶川信幸
音楽: 上田植 撮影: 原本秀雄 照明: 佐藤俊介 美術: 寺居淳 録音: 清水雄一郎 編集: 相羽千尋 助監督: 副島正喜
ヘアメイク: 長野一裕 山村実佳(松下奈緒担当) 衣裳: 宮本まさ江 スタylist: 大沼みずえ(松下奈緒担当)
制作担当: 木村利明 脚本協力: 市川愛里
協賛: 日本航空 企業版ふるさと情報: 伊賀産業 セリオ VENE BASE 本ブラ フォルマテックほか
みまさかフィルム・コミュニケーション みまさか創生映画実行委員会 津山文化振興財団 津山市観光協会
制作プロダクション: TBSスパークル 配給: イオンエンターテイメント 宣伝: ナカチカビクター
製作: 「風の奏の君へ」製作委員会 2024年/日本/98分/5.1ch./ビスタ/カラー/DCP ©2024「風の奏の君へ」製作委員会

6月7日(金) 全国公開

kazenokanade-movie.jp



愛する人へ残したい想い 風となって届け 命を奏でる 最後のピアノ曲

茶葉屋を営む兄弟のもとに突然現れたピアニストの里香。
兄の元恋人である彼女に淡い恋心を抱く弟だったが、この微妙な三角関係
にはタイムリミットが迫っていた……。



『風の奏の君へ』は、あさのあつこ原作「透き通った風が吹いて」を原案に、岡山県美作地域を舞台に同地で青春時代を過ごした大谷健太郎監督が映画化。岡山の情緒あふれる風景の中で綴られる感動のラブストーリー。

ヒロインの里香を演じた松下奈緒は、ミュージシャンでもある自身のキャリアを投じて劇中曲の作曲も手がけ、演奏シーンではもちろん吹き替えなしでピアノ演奏を披露。里香が兄の元恋人である知りながら、惹かれていくのを止められない溪哉には、大河ドラマ「どうする家康」への出演が記憶に新しい杉野遥亮。その兄・淳也役の flumpool ボーカル山村隆太は、本作で映画デビューを果たした。

その他、溪哉の同級生役に西山潤、泉川実穂、岡山出身芸人のたける（東京ホテイソン）やYouTuberグループフォーエイト48のこたつなど多彩なキャストと、兄弟の祖母役にベテラン・池上季実子が脇を固めている。

主題歌「いきづく feat. Nao Matsushita」は、flumpoolの阪井一生が作曲、山村隆太が作詞し松下奈緒とのデュエットで送る。本編ではすれ違い続けた里香と淳也に、爽やかなラストシーンを用意している。

人生に残された時間を知った時、あなたは何を遺しますか？ 燃えるような茶畑の緑に包まれ描く、静かな愛の物語。

岡山県・美作。お茶処でもあるこの地で、浪人生の溪哉（杉野遥亮）は無気力な日々を過ごしていた。一方、家業の茶葉屋「まなか屋」を継いだ兄の淳也（山村隆太）は、町を盛り上げようと尽力していた。

ある日、ピアニストの里香（松下奈緒）がコンサートツアーで美作にやって来る。しかし里香は演奏中に倒れてしまい、療養を兼ねてしばらく滞在することに。そんな里香に対し、冷たい態度の淳也。実は里香は、かつて大学時代に淳也が東京で交際していた元恋人だった。

清らかに流れる川を吹き抜ける風、燃えるような緑の美しい茶畑。自然の優しさに囲まれて曲作りに励む里香に、ほんのりとした恋心を募らせる溪哉。しかし里香にはどうしてもこの場所に来なければならないもうひとつの理由があった……。



6月7日(金)より全国ロードショー